

登録コード	EKF34900	開講年度	2026				
授業科目	保健体育科授業内容研究					担当教員	渡辺 敏明 他
英文授業名						副担当	瀧 直也
単位数	1	講義期間	前期	曜日・時限	木曜・2時限		履修学年
講義室	教育W105			授業形態	演習	備考	
信大コンピテンシー該当							
(1)【授業の達成目標】	【授業で得られる「学位授与の方針」】				⇔	【授業の達成目標】	
	26EAカリ，25EAカリ，24EAカリ						
	教育の専門職としての学識・技能				⇔	・体育科・保健体育科教育の専門職としての学識・技能を習得することができる。	
(2)授業の概要	演習方式で，体育・保健体育科の授業内容に関する各自の研究課題を設定し，内容研究・教材開発などの先行研究や，授業実践の分析を踏まえながら，学校現場での実践に向けた構想を立てることができるようにする。						
(3)授業計画	第1回：体育・保健体育科の授業内容に関わる先行研究の成果と課題 第2回：カリキュラムと諸学問から見る体育・保健体育科の授業内容 第3回：各自の問題意識に基づく体育・保健体育科の授業内容に対する課題設定 第4回：体育授業の実践に向けた内容研究・教材開発・指導方法の検討 第5回：検討結果に基づく授業内容の焦点化と関連する先行研究や実践の成果と課題 第6回：体育授業実践に向けた各自の研究課題の検討・精緻化 第7回：成果のまとめと研究課題解決のための構想発表（レポート提出） 授業アンケート						
(4)成績評価の方法	・各回の発表内容（40％），質疑応答・議論の内容（20％），およびレポート（40％）によって評価する。 ・評価割合は，若干の調整をおこなうことがある。 ・得点率による評価基準は次のとおりとする。 90％以上 秀，89-80％ 優，79-70％ 良，69-60％ 可，59％以下 不可						
(5)履修上の注意	内容によって，授業日程や開催場所を変更することがある。 履修に当たっては，自らの研究課題を考慮し，指導教員と相談の上で決定すること。						
(6)質問,相談への対応および連絡先	オフィスアワー：担当教員への質問・連絡方法は，各自担当教員と相談して決定すること。 なお，別表「担当教員のオフィスアワー」を参照すること。						
(7)成績評価の基準	「卓越している」：(1)研究課題，(2)理論的枠組み，(3)授業内容と専門性，(4)研究の意義，のすべてについて先行研究の成果と限界に基づいた発表，討議，およびレポート構成が実現できた上で，(1)～(4)のうち3つ以上について発展的な発表，討議，およびレポートが実現できている。 「かなり上である」：上記(1)～(4)すべてについて先行研究の成果と限界に基づいた発表，討議，およびレポート構成が実現できた上で，(1)～(4)のうち2つについて発展的な発表，討議，およびレポートが実現できている。 「やや上にある」：上記(1)～(4)すべてについて先行研究の成果と限界に基づいた発表，討議，およびレポート構成が実現できた上で，(1)～(4)のうちいずれか1つについて発展的な発表，討議，およびレポートが実現できている。 「水準にある」：上記(1)～(4)すべてについて先行研究の成果と限界に基づいた発表，討議，およびレポート構成が実現できている。						
(8)事前事後学習の内容について	※この授業は45時間の学修を必要とする内容です。従って，30時間以上の時間外学習が必要となります。 【事前学習】質疑応答・討論のための資料を準備すること。また，研究課題に関連した文献等を図書館等で検索・収集し，研究課題の設定の仕方や研究方法論に着目して要約したり，吟味したりすること。 【事後学習】質疑応答・討論を通じて生まれた課題について，事後に各自で調べて再検討すること。						
【教科書】	指定しない。						
【参考書】	授業の中で適宜紹介する。						